

第 1722 回例会報告

令和4年1月13日(木)曇り

会長挨拶

『奉仕の理念(The Ideal of Service)』

2つのモットー』

会長 小口直久

1月は、職業奉仕月間です。職業奉仕月間に当たり、会長挨拶を考えていく中で職業奉仕についてはいろいろと学ぶことが多く、簡単にはまとまらなかったため今回は奉仕の理念についてお話させていただきます。

奉仕の理想に集いし友よ、で始まるのは、ロータリーソング「奉仕の理想」であります。

日本のロータリーの創始者、米山梅吉氏は“*This Rotarian Age*”「ロータリーの理想と 友愛」の翻訳に当たって、“*The Ideal of Service*”を「奉仕の理想」と訳しましたが、2013年、ロータリーの綱領の全面的な改訳に伴い、「奉仕の理想」から、「奉仕の理念」と訳されることになりました。また、数多いロータリーの公式文書の中で奉仕理念に触れているのは「決議 23-34」のみです。決議 23-34 1項 には「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務 およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在 する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—「超我の奉仕」 “*Service above self*” の哲学であり、これは「最もよく

奉仕する者、最も多く報いられる” “*one profits most who serves best*” という実践的な倫理原則に基づくものである。」と定義されています。

すなわちロータリーには二つの理念があり、その一つはシェルドンが提唱した「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる” “*He profits most who serves best*” のモットーで表現される職業奉仕の理念であり、もう一つは、他人のことを思い遣り、他人の為に尽くす という「超我の奉仕」 “*Service above self*” のモットーで表現される人道的奉仕理念だと言うことができます。

さらに、昔の公式名簿の最終ページに記載されている *Brief History of Rotary* には、奉仕の理念とは「他人のことを思い遣り、他人のために尽くす」という解釈がつけられています。

ポールハリスはその著書の中で、ロータリーの「奉仕の理念」について『ロータリー

の概念する奉仕の理念とは、物の過程の最初に奉仕を置くものである。最も愚かな方法は金銭に集中



♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のこぼ
会員数	37人	2人	4,000円	本日は、恒例新春卓話を今井竜五岡谷市長様からZOOMにていただきます。本来であれば会場にお越しいただきお話をお聞きしたかったのですがコロナ感染防止のためZOOになってしまいましたことをお詫び申し上げます。本日はよろしくお祈りします
出席対象	36人	累計	303,000円	
出席者数	24人	目標額	60万円	
出席率	66.7%	達成率	50.5%	
前回修正	100.0%			



2021-2022 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「温故知新」

することである』と述べ、さらに『有史以来、偉人中の偉人たちが、その言葉や態度で示したものは「奉仕第一、自己第二」「Service above Self.」という、まさにロータリーが要約した教義(スローガン)を忠実に守ることであった。』と説明しています。

職業奉仕はロータリーの根幹であると言われますが、今回改めて職業奉仕について考えた時に、自分の職業を通じて奉仕することはもちろんのこと、ロータリーの歴史から始まり、ロータリーの理念「二つのモットー」など、ロータリアンとして生きていくうえで非常に大切なことが職業奉仕の中にあるのではないのでしょうか。

この職業奉仕という考え方はロータリー独自のものであり、改めて職業奉仕の持つ奥深さを知ることとなりました。まだまだ勉強不足ですべてを学んだわけではありませんが、職業奉仕がロータリーの根幹であるという意味・・・ロータリーの中でロータリアンとして生きていくために最も重要な考え方がこの中にあり、ロータリーにおける他の奉仕すべてにおいても、この考えが相通じているのではないかと思います。これからも常に職業奉仕の持つ意味を勉強し考えながら、自分の職業を通じて社会に奉仕していきたいと思えます。

諏訪地方、コロナ感染警戒レベル3となり、本日の例会から座り方を教室方式にして、お弁当例会となりました)となりました

◇幹事報告◇

【報告事項】

ロータリーの友の報告書が来ました。

【連絡事項】

米山ロータリーの寄付の控除は月末から2月上旬に届きます。

【受領文書】

- 1) 財団ニュースが届きました。回覧いたします。
- 2) バギオだよりが届きました。回覧いたします。

第 1722 回例会

『岡谷市長新春卓話』

岡谷市長 今井竜五様
担当 会長幹事

急な感染の拡大で、急遽 ZOOM により市長のお話をいただきました

シルク都市おかやを目指す取り組みを分かり易く説明していただきました。この構想は今後大きく伸びるような予感がします



ZOOM でも多くのメンバーに出席いただきました